

=学校通信=

十川小学校

十川っ子

2023.11.30

【未来に羽ばたく十川小の子ども】 〔第7号〕



『運動会』『収穫祭』では、多くのご寄付をありがとうございました！

今年の運動会でも、たくさんの部落・お店や個人名義で、地域の皆様からご寄付を頂きました。また、『収穫祭』の『おみこしワッショイ!』のパレードでも、多くの沿道の皆様が6年生が持つ「賽銭箱」にご寄付を入れてくださいました。

頂いたご寄付につきましては、本校PTAの収入としてお預かりしておき、今後必要に応じて、本校児童育成のための教育諸活動に使わせていただきます。誠にありがとうございました。

“〇〇の秋”を真剣さと笑顔で満喫しました！

“スポーツの秋”の象徴「運動会」から始まった今年の秋のイベントも、先日の「収穫祭」まで計画していた諸行事は大過なく実施することができました。その間、大勢の皆様にご協力やご声援を頂き、誠にありがとうございました。学校行事が子ども達の心に残る価値あるものになる為には、保護者や地域の皆様の温かい働きかけや声掛け、心配りがあつての結果だと思います。重ねて、日々子ども達や学校への声掛けに感謝申し上げます。

さて、この「学校通信」もしばらく発行できずにいましたが、これから数回にわたって、子ども達の“〇〇の秋”での様子を改めて振り返り、皆様にお伝えいたします。

どんな「家庭のルール」を作っていますか？

約420年前から始まる江戸時代以後の日本では、子どもが大人になるまでに「学校(寺子屋、藩校)」「地域社会(近所の大人の教え)」そして「家庭」で、人として生きる上で大切な知識や心構えを学んでいました。そして、江戸時代に日本を訪れたシーボルト(オランダ)、イサベラ・バード(イギリス)等多くの外国人が、身分に関係なく有している「知性」「礼儀正しさ」「勤勉性」「子どもを温かく育み教える能力」等を、感動をもって称賛する国・国民となりました。

現代の日本の子ども達は、学校では“人としての生き方・在り方”を学ぶ「道徳」等『学習指導要領』に定められた内容を教科書を使って学んでいますが、地域社会や家庭ではどうでしょう？

新しい一年を迎える前のこの時期を、【家庭で育ておきたい“人として生きる上で大切なルール”】を改めて見直してみる機会にいただければ幸いです。

小中合同運動会での応援・ご協力ありがとうございました！

昨年とは打って変わって、天候に恵まれた今年の運動会。開催時期を10月にしたことで、練習期間から暑さを感じることも少なく、子どもの体調にとって、負荷の少ない運動会シーズンとなったようです。

運動会当日は、早朝の応援席の設営から運動会終了後の片付けまで、皆様の譲り合いの心と積極的なご協力のおかげで大変スムーズに進行できました。地域の皆様にもたくさんご来場いただき、誠に有難うございました。

子ども達の活躍は、皆様の眼にどう映ったのでしょうか？開会式でお伝えした“点数”でいえば、100点の出来映えだったと思います。勝っても負けても、成功しても失敗をしても、先ず大切なことは『自分で自分自身の出来を振り返って“よくやった！〇〇点！！”』と言えることです。100m走、ダンス、一輪車…、どの競技でも一人一人が輝く瞬間があったと思います。

運動会後の片付けの最中に「本当に良かった。たくさんの元気をいただきました。」と年配の方から声を掛けられました。どの学年のどの競技かというよりも、一つ一つの競技で見た子ども達みんなの躍動する姿が、感動として心に響いたのでしょ。

多くの皆様の心に、明るい何かを灯すことができたとしたら、嬉しい事です。



どんな時代にも…
共通の規範(社会のルール)がありました。

ならぬことは ならぬものです！

「規範」…人間が行動したり判断したりするときに、従うべき判断のもののさし

仕の掟(抜粋)

年長者の言うことに

背いてはなりません

虚言をいう事はなりません

卑怯な振舞をしてはなりません

弱者をいじめてはなりません

会津藩士としての心構えを定めたもので、毎日子どもたちが最後に「ならぬことはならぬものです」としてくり返っていた。
什とは「十人」を単位とする組織のことです。

ならぬ堪忍 するが堪忍

我慢できないところをじっと我慢するのが本当の堪忍というもの。

鷹は飢えても穂を摘まず

タカは、どんなに飢えていても穂の穂を食べる
ことがないように、品性が高く高貴な人物は、
たとえ生活に困っても不正なことには手を出さない、
といったこと。

ひびのおしえ(抜粋)

これはをうやまい、
これをしたしみ、
そのころにしたがうべし
ひとをころすべからず
けものをもむくとりあつかい
むしけらをむえきにころすべからず
ぬすみすべからず
いつわるべからず
うそをついてひとのじやまをすべからず

福沢諭吉が、子孫「太郎と次郎の兄弟のために」
一日毎に書きふた教育書。

〔「家庭で取り組む 高知の道徳」より抜粋〕

12月・1月の主な行事

12月 1日(金) マラソン大会【古城、地吉方面9:30~10:15】

5日(木) 高知県学力定着状況調査[4.5年]

10日(日) 空き瓶・アルミ缶回収 ※8:00~このぼり公園

15日(金) 参観日 ※授業13:30~、下校14:25⇒バス14:30

個人面談 ※面談14:30~

18日(月) 十川中学校一日体験入学[6年]

入学説明会[6年保護者]

20日(水) 「しまんと新聞ばっく」作り[全学年]

25日(月) 2学期終業式 ※下校15:25⇒バス15:30

1月 9日(火) 3学期始業式

卒業写真撮影[6年]

11日(木) 標準学力調査[1~4年・6年]

冬空の下、昨日までの自分に克とう
とする思いを込めて、子ども達が張り
切って十川路を駆け抜けます。
応援をお願いします！！

